

庁舎位置

移転場所は国営農地に

スケン谷が最終案／町長



みょうじん てる お 議員
明神 照男

町長は決断の結果をわが目で見える事になると思うが、スケン谷以外はないのか。

答

大西町長

国営農地はスケン谷より優位性に劣る。スケン谷は国道56号大方改良に合わせて災害時の避難道も計画している上に、住民の二次被災の軽減や、災害対策上も職員が参集しやすく、情報収集等危機管理面からも優位である。

災害では官公署の機能と共に医職住（医療・職業・住む所）が言われる。食糧確保の農地も重要で、庁舎はスケン谷が最終候補地である。

最初に故村越元議員の御冥福をお祈りして質問する。
庁舎移転は大震災でスケン谷案が出た。津波で庁舎は残ったが町が流されたでは何のための変更か分からない。過去に百余尺の津波の記録があるが、三陸では高台への移転が進んでいる。国営農地の丘陵地帯は将来高規格道路も予想されているので、そこに庁舎を建設し、一帯を新しい町をつくるように提案する。
南海地震は今後約30年の間に発生すると言われている。

食料問題

食糧生産は

西日本で

漁礁は24年から
海洋森林課長

問

福島原発の放射能汚染で東日本では米や一部の野菜に問題が出ている。海は福島全域、茨城、宮城の一部でサンマやカツオもセシウムが微量だが検出された。食糧生産は西日本となるかも知れない。
① 魚礁の活用は。
② 特産協で国営農地の耕作放棄地を活用して食糧生産が出来ないか。

答

浜田海洋森林課長

森下産業推進室長

① 県は魚礁調査の結果、24年度より魚礁の新規設置をする。負担金についてはリマヤ種が鳥事業の導入に向けて、漁協と協議を考えている。
② 国営農地の耕作放棄地は3・6haで、作物は土壌との関係があり、指導を受けな

エネルギー

ソーラー発電の
活用を

現段階では考えて
いない／住民課長

問

黒岩神奈川県知事は、ソーラー発電を公約に当選した。200万円の装置を150万円で入れられるようになり、神奈川県民は売電や補助金で実質負担金ゼロで設置できると聞いたが、町の取組みを聞く。

答

松本住民課長

福島原発事故を受け、原発への依存度は大きく変わり、自然エネルギーへの転換を図っていく必要があると考えている。県も自然エネルギー活用事業検討会を発足し、調査を進めている。調査の結果によつては町も企業誘致など進めて行きたい。

しかし各戸への太陽光発電設置の補助金は、町としては

放射能問題

学校の
安全対策は

町の検査はない
／教育長

問

福島原発の放射能事故で学校給食の食材や土壌等が問題になっているが、学校での対応を聞く。県は魚について月に一回測定している。

答

坂本教育長

県は文科省の委託で水、土、牛乳など7項目のヨウ素やセシウムを県内6カ所で測定しており、四十市でも実施している。いずれも正常値だったので、黒潮町では必要ないと判断している。

大きな事業も行っているので現段階では考えていない。